

# 議事録

日時	2021年 7月 15日	作成者	鵜飼
場所	昭和小学校 1階会議室		
出席者	大川 鵜飼 佐伯 原田 北折 大城 梶田 松田 中嶋校長		
内容	<p><b>校長先生より校内の報告</b></p> <p>県教育委員長が来校された。</p> <p>全児童がipadの持ち帰りを行った。今後はipadを緊急連絡にも使用する予定。</p> <p>ロイノートを全保護者に利用してもらい、体調チェックをデジタルで行えるようにする。</p> <p>今月最終週の個人面談までにテスト配信の予定。</p> <p><b>市P連等からの報告</b></p> <p>(会長)7月13日に市ブロック会議に出席。</p> <p>8月8日に市長懇談会がある。通学路等の道路にかかる問題について、市の窓口を一本化してほしいこと、学校のセキュリティに関する市の方針について、提示してある。</p> <p><b>夏祭りについて</b></p> <p>(会長)中止に決定。まちづくり市民会議へ連絡済。</p> <p><b>委員会報告</b></p> <p>(家庭教育委員長)今年度の活動について、保護者間の交流のお手伝いができるようなことを考えている。保護者を孤立させない、安心できるような情報をわかりやすく伝えたい。</p> <p>講演会等は未定。使わなくなった体育館シューズ、体操服等のバザーも検討中。</p> <p>市P家庭教育委員会に出席。助産師さんの性教育の講演を聞き、とても良かった。動画を是非PTA会員にも見てもらえるようお知らせしたい。</p> <p>次年度の役員委員選出で、事前の説明会や当日の進行の手伝いをしたいという声がある。</p> <p>(広報委員長)今年度は2号発行予定。</p> <p>1号は4頁編成。PTAの意義が伝わる内容を発信。本部、各委員会紹介。会費用途について。全保護者に配布。300部。12月末発行予定。</p> <p>2号は2頁編成。資源回収、昭和こどもを見守る会について発信。資源回収の収益と収益金の用途。見守る会の会員募集、下校時の見守り強化のお願い。保護者、地域に配布。</p> <p>600部。10月中旬までに発行予定。本部役員で作成、ボランティアを募集。</p> <p>(株)日進堂さんに見積もりを依頼したところ、1号 64,350円 2号 39,000円 計107,250円税込イラスト作成+データ作成費がほとんどだが、委員会での作成の手間を考慮し、今年度も同社に依頼したい。</p> <p>紙面作成にあたり、児童の写真を撮影したいが、コロナ禍のため学校での撮影は避けたい。体育参観日での撮影許可をいただきたい。各学年2~3名ずつ撮影ボランティアを募集(8月末頃お便り配布)。例年、運動会ではスマホでの撮影を禁止にしていたが(動画撮影の可能性が</p>		

あるため)、デジカメでも動画撮影の可能性はあるので、動画撮影をしないことを条件としてスマホでの撮影を許可したい。データのやり取りもスムーズとなる。

#### 実行委員長より

全ても専門委員会において、活動について、どういう理由でどう行ったのか、記録を残してほしい。見ればわかる形にして、全会員に伝えたい。

(地区委員長)7月14日に第一回委員会開催。各地区代表選出。例年より遅い時期になったことに対し意見もあった。来年度以降もその年度の地区委員から選出する方針。

登下校時の問題点が多いので議題とし、各地区で話し合い、以下のような意見があった。

挨拶ができていない。高学年が低学年の面倒を見ていない。命令口調で指示する。

列が乱れている。集合場所の時間がわからず置いていかれることがある。時計をもたせるか、保護者が交代で立ち会うか、対応が必要かもしれない。学校から個別に指導してほしい。

指摘された児童に直接伝えてほしい。児童の意見も聞いてほしい。

その他、12区からは、毎年、新1年生入学時に、どの子がどの班に加入するのかわかりにくく困っているとの意見あり。

9月の資源回収については、昨年度と同様に、事前回収あり、当日は時間差あり、で行いたい。トラックでのヘルプは無しで。

奉仕作業は今年度も中止の方向でどうか。→中止に決定。

#### 会長より、PTAの基本方針について

・専門委員会の活動をどうしていくか見極める1年に→実行委員制に変える？

活動単位で組織を作り、活動が終われば解散。

・全ての活動をマニュアル化

・LINEWORKSを全会員の連絡網として活用できるよう、マニュアル、運営方法を作る。

→オープンチャットはどうか？会話はできないので個人が特定されない。←組織が作れないので、やはりLINEWORKSが適している。

・本部会議にオブザーバー席を設け、会員誰でも参加可能とする。ウェブ参加も可。

会議自体、ウェブ併用。また、議事録も全会員に公開。

・PTAについての問い合わせ窓口をメールに一本化する。学校への問い合わせを不可とする。

#### 今年度の本部役員・専門委員選出会議について

副会長より報告とともに、次年度以降に向けて改善点の聞き取り。

→日本語が母国語ではない方を役員から免除してはどうか。運営上困難が多い。

今回、本人が免除を希望しているかどうかの意思の確認もできなかった。

何らかの対応が必要。

・実行副委員長に選出された方について

父子家庭で、かつ仕事でほとんど関東にいる。ご本人は選出されたのでやりますと伝えてみえるが、一年間全く参加できない可能性もあるとのことで、来年度、実行委員長としての役割ができるのか不安がある。また、今回の委任状自体、仕事で不在時であったため、ご本人の代わ

りにご両親が記入されたとのこと。←総合的に考えて本部役員にて多数決を採り、次点の方に  
お願いすることに決定。→次点の方に電話して了承いただいた。

(校長先生)今後、くじで当たっても、後から理由を付けて逃れていく人が出てくる懸念がある。

→免除申請の取りこぼしがないようにしていかなくてはならない。また、免除の理由も、本部  
承認でよいのか多数決にするのか、慎重に見極める必要がある。基本的には、その学年で  
納得してもらえればよい。

(会長)くじで当たって役員になった方でも、誰でも参加し、回していけるPTAにすることが目標。

今回の改革の進め方は、本部で枠組みを作って、後で意見を広く集めたかったもの。

枠ができたので、今後は意見を広く集め、理解を深めたい。そのやり取り、回答は全て記録す  
る。全ての膿を出し切り、公平な組織にしていきたい。

.....